

平成28年度岡山ESD推進協議会
岡山ESDプロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 若者と市民が岡山の未来について語り合うイベント ティーチン岡山2016

団体名 岡山大学教育学部社会科教育学研究室 担当者名 岩本 健

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

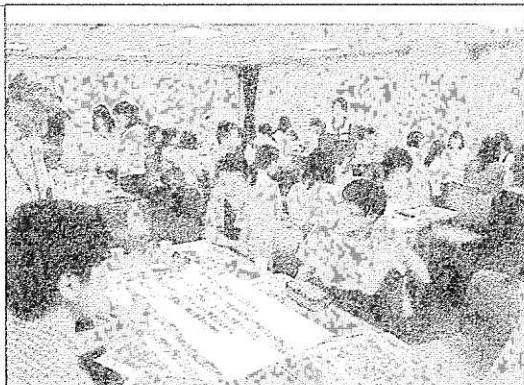
1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

1) 第17回ティーチン岡山

- ・日時：2016年6月25日（土）18時15分～
- ・場所：岡山国際交流センター
- ・対象：高校生、学生、一般市民
- ・参加人数：40名
- ・内容：ワークショップ

テーマを「この夏の参院選の候補者は何をう
ったえているのか—まず、知ることから始め

よう！—」として、参加者とともに若者の政治参加について考えた。具体的には、いくつかのグループに分かれて、岡山に暮らしていて不満に思うことや、変わってほしいと思うことを挙げたうえで、夏の参議院議員選挙の岡山選挙区の候補者の公約を吟味し、国に対してどのような政策を求めていくかを考えた。

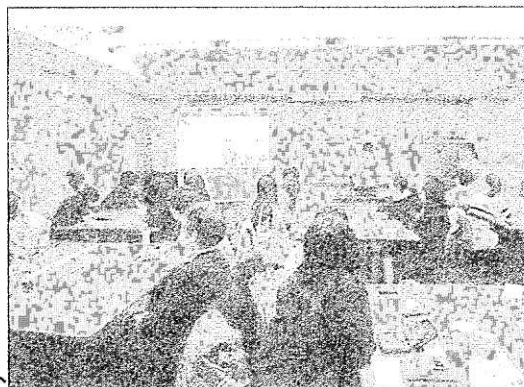


2) 第18回ティーチン岡山

- ・日時：2017年1月26日（木）18時30分～
- ・場所：岡山国際交流センター
- ・対象：高校生、学生、一般市民
- ・参加人数：40名
- ・内容：ワークショップ

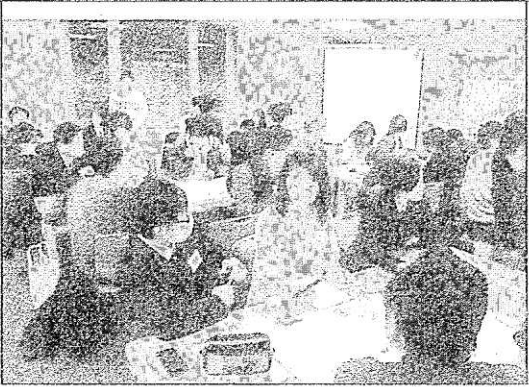
テーマを「環境問題待ったなし—日本と中国
の力を合わせて地球環境を守ろう！—」として、

参加者とともに地球規模の環境問題の解決策について、日中関係の現状をふまえて考えた。具体的には、中国の環境汚染、特に大気汚染の実態を理解したうえで、日中の環境教育の取り組みについて教科書比較を通して把握し、問題解決の方法を考えた。具体的には、グループに分かれて、中国人留学生の意見を聞きながら日中が環境問題についてどのように取り組んでいくべきか、解決策を検討した。



3) 第19回ティーチン岡山

- ・日時：2017年2月8日（水）18時30分～
- ・場所：岡山国際交流センター
- ・対象：高校生、大学生、一般市民
- ・参加人数：30名

<p>・内容：ワークショップ</p> <p>テーマを「トランプ大統領のアメリカと世界はどのように付き合いければよいのだろうか」として、トランプ大統領就任後のアメリカ合衆国と日本をはじめ世界各国はどのように付き合い、どのような国際関係を構築していけばよいかを検討した。具体的には、大統領就任までのトランプ氏の言動を理解したうえで、今起きている難民をめぐる問題と、アメリカのTPP離脱をはじめとする貿易に関する問題に焦点をあててトランプ政権の方針について検討し、今後の国際関係のあり方について提案を行った。</p>	
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p>	
<p>ワークショップでは、岡山という地域に注目し、地域の課題と将来を参加者とともに考えるようにした。全国的な課題や国際的な問題を取り上げる際にも、それらと岡山の関連に注目させ、参加者が問題を自分のこととして捉え、その解決に主体的かつ積極的に取り組めるようにプレゼンテーションを工夫した。</p> <p>また、持続可能な社会の構築という点を重視し、問題解決にあたっては、自分たちの利益や幸福を考えるだけでなく、将来の世代の利益や幸福についても配慮するような示唆を議論の際に各グループに与えた。また、ESDという点から人権への配慮や社会的公正さの確保についても留意するように促した。</p>	
<p>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</p>	
<p>ワークショップの最後には必ず振り返りの時間を設け、それぞれの参加者にとってワークショップがどのような意義があったか、それぞれが積極的に取り組むことができたかを考えさせるようにした。また、アンケートの記入を求め、参加者の満足度等を確認して、プログラムの改善に努めた。</p> <p>3回のイベントにおいて、概ね参加者からは高い評価を得ることができた。特に、高校生からは、地域の人々と普段は語り合うことがない社会の問題について意見を交わすことができ、年齢が違えば異なる意見を持っていることに気付くことができ楽しかったという感想を得ることができた。また、参加した一般市民からは、高校生や大学生が期待していた以上に積極的に社会の問題について考えていることを知ることができ、将来に向けて希望を持つことができたという感想を得ることができた。</p>	
<p>4. 今後の課題と展望</p>	
<p>今後は、岡山だけではなく他の地域との連携の可能性を探り、地域の枠を越えた連携を作りだしていきたい。また、高校生や大学生だけではなく中学生も巻き込み、中学生から高齢者まで世代を越えて市民が地域の課題について語り合う場としていきたい。その際には、大学生の指導の下で高校生が中心となってワークショップを展開できるようにすることで、将来の地域を支える人材育成にも貢献したい。</p>	

岡山大学教育学部社会科教育学ゼミ主催

市民と学生が語り合う場、それが

ティーチイン岡山

皆で今の暮らし、社会、そして岡山の将来について考えましょう。

高校生から市民までどなたでも参加できます。

岡山ESDプロジェクト参加事業



《第17回 テーマ》

この夏の参院選の候補者は何をうたえているのか—まず、知ることから始めよう！—

日程

2016年6月25日(土)

時間

18:15~20:30

会場

岡山国際交流センター五階会議室1

司会

岡山大学教育学部社会科教育講座学生・院生

ワークショップの内容

この夏の参院選から、18歳選挙権が実現されます。しかし、18、19歳の若者の選挙への関心はまだ十分とは言えません。「選挙って難しそう」「誰に入れていいかわからない」と遠慮するのではなく、まず、知ることから始めてみませんか。

お申込み：岡山大学教育学部桑原敏典研究室

Mail

kuwabara@okayama-u.ac.jp

連絡

会場の岡山国際交流センターはJR岡山駅西口から歩いて5分のところです。右のQRコードを読み取ると詳しい情報を知ることができます。

Blog

岡山大学社会科教育講座桑原敏典のブログ
<http://socialstudies0912.blog111.fc2.com/>



岡山大学教育学部社会科教育学ゼミ主催

市民と学生が語り合う場、それが

ティーチイン岡山

皆で今の暮らし、社会、そして岡山の将来について考えましょう。

高校生から市民までどなたでも参加できます。

岡山ESDプロジェクト参加事業



《第18回 テーマ》
環境問題待ったなし—日本と中国の力を合わせて地球環境を守ろう!—

日程 2017年1月26日(木)

時間 18:30~20:30

会場 岡山国際交流センター三階研修室

司会 岡山大学教育学部社会科教育講座学生・院生

ワークショップの内容

今や、環境問題は国境を越えて国際的な関心を集めています。PM2.5など大気汚染に関しては隣国中国でも大きな問題になっており、日本にとっても他人事ではありません。今回は、中国と日本の学生が協力をして教育の観点から環境問題について考えます。

お申込み：岡山大学教育学部桑原敏典研究室

Mail kuwabara@okayama-u.ac.jp

連絡 会場の岡山国際交流センターはJR岡山駅西口から歩いて5分のところ。右のQRコードを読み取ると詳しい情報を知ることができます。

Blog 岡山大学社会科教育講座桑原敏典のブログ
<http://socialstudies0912.blog111.fc2.com/>



岡山大学教育学部社会科教育学ゼミ主催

市民と学生が語り合う場、それが

ティーチイン岡山

皆で今の暮らし、社会、そして岡山の将来について考えましょう。

高校生から市民までどなたでも参加できます。

岡山ESDプロジェクト参加事業



《第19回 テーマ》
トランプ大統領の
アメリカと世界は
どのように付き
合っていけばよい
のだろうか

日程

2017年2月8日(水)

時間

18:30~20:30

会場

岡山国際交流センター五階会議室

*当初の案内から部屋を変更しました。

司会

岡山大学社会科教育学ゼミ院生・学部生

ワークショップの内容

トランプ大統領の誕生によって米国は大きく変化しようとしています。今後、世界は米国との関係をどのように作っていけばよいのでしょうか。主権者として国の外交のあり方を皆さんで考えてみませんか。

お申込み：岡山大学教育学部桑原敏典研究室

Mail

kuwabara@okayama-u.ac.jp

住所

会場の岡山国際交流センターはJR岡山駅西口から歩いて5分のところです。右のQRコードを読み取ると詳しい情報を知ることができます。

Blog

岡山大学社会科教育講座桑原敏典のブログ

<http://socialstudies0912.blog111.fc2.com/>



